

定期的な歯科受診が

お口の健康を守ります

問い合わせ

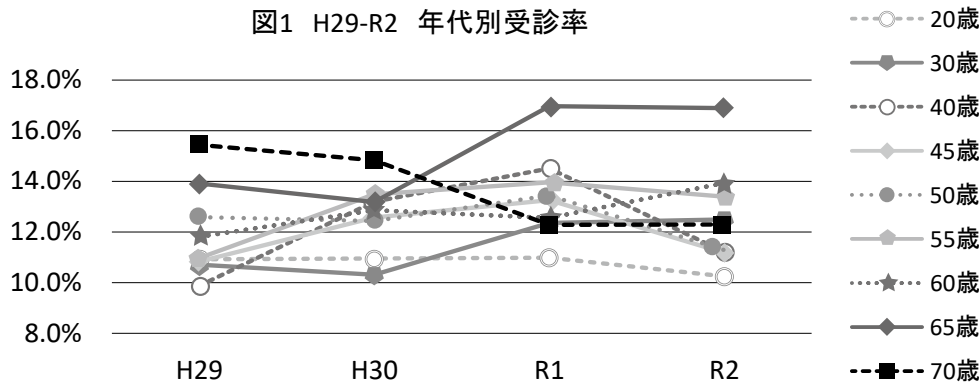
保健医療課健康支援室

☎53・2111

(内線2440~2443)

または各支所地域振興課地域福祉室

図1 H29-R2 年代別受診率



市では、皆さんのお口の健康を守るために、無料成人歯科健診を実施しています。年度内に20、30、40、45、50、55、60、65、70歳になる方が対象です。

市の現状

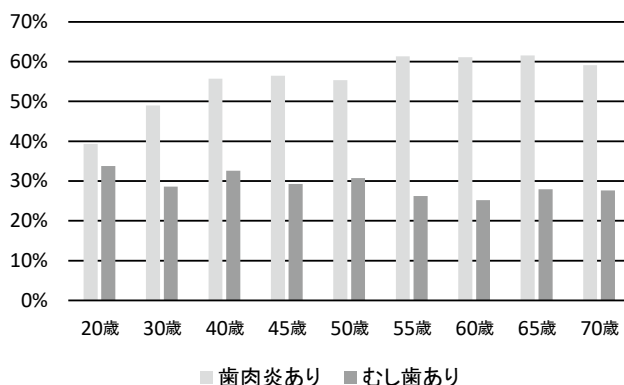
成人歯科健診の受診率を年代別に見ると、若い世代で低い傾向にあり、特に20歳の人の受診率が低くなっています。(図1)

平成29年度から令和2年度の受診結果を年代別に、歯肉炎・むし歯ありでまとめました(図2)。若い年代でも4〜5割の方に歯肉炎があり、年齢が上がるごとに増え、6割の人が歯肉炎を有しています。むし歯がある人は若い人にやや多いようですが、全体的に3割前後となっています。

歯周病とは

細菌の感染によって引き起こされる

図2 H29-R2累計 年代別の歯肉炎・むし歯あり率



歯周病と生活習慣病

歯周病によって炎症が起ると、炎症によって出る毒性物質が歯肉の血管から全身に入り、さまざまな病気を引き起こしたり、悪化させる原因になります。

特に糖尿病との関連は深く、インスリンの働きを阻害することが知られています。また、糖尿病の人は歯周病を起している人が多く、歯周病は糖尿病の合併症の一つに挙げられています。

成人歯科健診

市の成人歯科健診は2月末まで受診できます。ぜひ健診を受けてください。市の健診対象ではない人もこの機会に自分で歯科医院を受診し、定期的な健診とメンテナンスをお勧めします。

